

内々定率速報 <国公立大・私立大-理系>

**全体内々定率 58.3%、前回調査 38.6%から 19.7ポイント急伸、
昨年同時期 49.5%を 8.8ポイント上回る。**

関東圏

国公立：電気通信大学・東京大学・東京工業大学・横浜国立大学・首都大学東京・千葉大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
53.3	41.7		71.7	85.0		
		38.3			46.7	60

私立：青山学院大学・慶應義塾大学・芝浦工業大学・中央大学・東京電機大学・東京理科大学・

東洋大学・日本大学・法政大学・明治大学・立教大学・早稲田大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
60.8	51.7		76.7	80.8		
		35.0			39.2	120

東海圏

国立：静岡大学・岐阜大学・名古屋大学・名古屋工業大学・三重大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
54.0	66.0		80.0	56.0		
		28.0			46.0	50

私立：愛知工業大学・大同大学・中部大学・南山大学・名城大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
64.0	56.0		76.0	70.0		
		34.0			36.0	50

関西圏

国公立：京都大学・大阪大学・神戸大学・大阪市立大学・大阪府立大学・兵庫県立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
50.0	41.7		73.3	90.0		
		26.7			50.0	60

私立：京都産業大学・同志社大学・立命館大学・龍谷大学・大阪工業大学・大阪電気通信大学・

関西大学・近畿大学・関西学院大学・甲南大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
60.0	44.0		73.0	79.0		
		39.0			40.0	100

全体

	内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
	52.2	48.4		74.5	78.8		
国公立			31.2			47.8	170
私立	61.0	49.9	36.1	75.5	78.9	39.0	270
全体	58.3	49.5	34.6	75.2	78.9	41.7	440

全体内々定率は58.3%と、前回調査時（2017年5月8日～13日）の38.6%から19.7ポイントと大幅上昇。昨年同時期調査時（2016年5月23日～28日）の49.5%に比べても8.8ポイントも高く、企業の内々定出しのスピードが加速している。

発行人：株式会社学情 企画部 マネージャー 乾 真一郎

調査年月日：2017年5月22日～5月27日

情報源：各大学の就職希望学生440名への電話でのリサーチ。架電対象となる学生は就職希望登録者リストから無作為に選択。

※本調査の結果をエリア全体で見ると、各エリア間の格差をなくす為ウエイトバックを行った。

※[]は昨年同時期（2016年5月23日～28日）の調査結果

※内々定率＝内々定をもらった学生数／全体学生数 内々定率（入社意思あり）＝内々定をもらった企業に入社意思がある学生数／全体学生数

※“入社意思あり”とは、内々定企業に入社することを良しとする状態であるが、就職活動を終了する学生だけでなく、さらに魅力的な会社を探すため就職活動を継続する学生も含まれる。

内々定率速報 <国公立大-文系>

全体内々定率 50.2%。昨年同時期を 9.1 ポイント上まわる。
特に全体公立大の内々定率が 55.9%と大きく躍進。

関東圏

国立：茨城大学・筑波大学・宇都宮大学・群馬大学・千葉大学・埼玉大学・東京大学・
東京外国語大学・東京学芸大学・一橋大学・横浜国立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
53.6	40.9		84.5	93.6		
		26.4			46.4	110

公立：高崎経済大学・首都大学東京・横浜国立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
56.7	40.0		83.3	100.0		
		26.7			43.3	30

東海圏

国立：静岡大学・愛知教育大学・名古屋大学・岐阜大学・三重大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
52.0	46.0		92.0	94.0		
		18.0			48.0	50

公立：静岡県立大学・愛知県立大学・名古屋市立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
50.0	30.0		96.7	100.0		
		13.3			50.0	30

関西圏

国立：滋賀大学・京都大学・大阪大学・神戸大学・和歌山大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
38.0	44.0		92.0	88.0		
		20.0			62.0	50

公立：京都府立大学・大阪市立大学・大阪府立大学・兵庫県立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
57.5	32.5		90.0	100.0		
		17.5			42.5	40

全体

	内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
国立	48.7	42.7	23.1	87.9	91.9	51.3	210
公立	55.9	35.5	21.2	87.9	100.0	44.1	100
全体	50.2	41.1	22.7	87.9	93.7	49.8	310

内々定率は関西圏国立を除きすべての地区で50%を超えている。全体内々定率で見ると公立の55.9%は昨年同時期に比べ20.4ポイントも上昇しており躍進が目立つ。売り手市場の中で、企業は激戦区の国立大よりも先に公立大から選考を進め人数の確保を重視した戦略をとっているようだ。選考解禁日後の6月の調査での動向を注視したい。

発行人：株式会社学情 企画部 マネージャー 乾 真一郎

調査年月日：2017年5月22日～5月27日

情報源：各大学の就職希望学生310名への電話でのリサーチ。架電対象となる学生は就職希望登録者リストから無作為に選択。

※本調査の結果をエリア全体で見ると、各エリア間の格差をなくす為ウエイトバックを行った。

は昨年同時期(2016年5月23日～28日)の調査結果

※内々定率=内々定をもらった学生数/全体学生数 内々定率(入社意思あり)=内々定をもらった企業に入社意思がある学生数/全体学生数

※“入社意思あり”とは、内々定企業に入社することを良しとする状態であるが、就職活動を終了する学生だけでなく、さらに魅力的な会社を探すため就職活動を継続する学生も含まれる。

内々定率速報 <私立大-文系>

全体内々定率 52.1%。昨年同時期を 8.7 ポイント上まわる。
関東圏早慶 MARCH 並びに東海圏が昨年比急上昇。

関東圏

私立：青山学院大学・慶應義塾大学・中央大学・法政大学・明治大学・立教大学・早稲田大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
58.6	43.3		85.7	88.3		
		31.4			41.4	70

私立：駒澤大学・専修大学・東洋大学・日本大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
45.0	47.5		90.0	97.5		
		25.0			55.0	40

東海圏

私立：愛知大学・愛知学院大学・中京大学・南山大学・名城大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
60.0	32.0		84.0	84.0		
		34.0			40.0	50

関西圏

私立：同志社大学・立命館大学・関西大学・関西学院大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
45.0	42.5		97.5	87.5		
		27.5			55.0	40

私立：京都産業大学・龍谷大学・近畿大学・甲南大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
50.0	47.5		100.0	92.5		
		30.			50.0	40

全体

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
52.1	43.4		90.5	90.2		
		29.4			47.9	240

全体内々定率は52.1%で、昨年同時期調査の43.4%に比べ、8.7ポイント高くなっている。前回調査時(2017年5月8日~13日)に比べても16.2ポイント上昇しており、昨年の6月上旬の調査(2016年6月6日~11日、55.1%)とほぼ同水準である。昨年比約2週間早いペースで推移している。

発行人：株式会社学情 企画部 マネージャー 乾 真一郎

調査年月日：2017年5月22日~5月27日

情報源：各大学の就職希望学生230名への電話でのリサーチ。架電対象となる学生は就職希望登録者リストから無作為に選択。

※本調査の結果をエリア全体で見ると、各エリア間の格差をなくす為ウエイトバックを行った。

■は昨年同時期(2016年5月23日~5月28日)の調査結果

※内々定率=内々定をもらった学生数/全体学生数 内々定率(入社意思あり)=内々定をもらった企業に入社意思がある学生数/全体学生数

※“入社意思あり”とは、内々定企業に入社することを良しとする状態であるが、就職活動を終了する学生だけでなく、さらに魅力的な会社を探すため就職活動を継続する学生も含まれる。

内々定率速報 <九州>

**内々定率、国公立理系・私立理系共に 50.0%、
国公立文系 40.0%、私立文系 42.5%
すべて昨年同時期比 10ポイント以上の高い伸び。**

国公立 理系

国公立理系：九州大学・九州工業大学・北九州市立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
50.0	33.3		73.3	87.5		
		36.7			50.	30

私立 理系

私立理系：九州産業大学・久留米工業大学・福岡大学・福岡工業大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
50.0	40.0		72.5	70.0		
		35.0			50.0	40

国公立 文系

国公立文系：九州大学・北九州市立大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
40.0	30.0		90.0	95.0		
		35.0			60.0	20

私立 文系

私立文系：九州産業大学・久留米大学・西南学院大学・福岡大学

内々定率(%)		入社意思あり(%)	活動率(%)		未内々定率(%)	サンプル数(人)
42.5	17.5		100.0	100.0		
		27.5			57.5	40

いずれの категорияも内々定率において昨年同時期比 10ポイント以上伸びているが、とりわけ私立文系が 25ポイント上昇と際立った動きを見せている。例年動きが遅いと言われる九州地区だが、今年は企業のアプローチが 1週間以上早くなっていると思われる。

発行人：株式会社学情 企画部 マネージャー 乾 真一郎

調査年月日：2017年5月22日～5月27日

情報源：各大学の就職希望学生 130名への電話でのリサーチ。架電対象となる学生は就職希望登録者リストから無作為に選択。

※内々定率＝内々定もらった学生数／全体学生数 内々定率（入社意思あり）＝内々定もらった企業に入社意思がある学生数／全体学生数

※ は昨年同時期（2016年5月23日～28日）の調査結果

※“入社意思あり”とは、内々定企業に入社することを良しとする状態であるが、就職活動を終了する学生だけでなく、さらに魅力的な会社を探すため就職活動を継続する学生も含まれる。